

### ③建設機械の稼働

建設機械の稼働に伴う騒音による影響を最も受けやすいと考えられる要素としては、鳥類の営巣地点における生息環境の変化が考えられる。そこで予測に当たっては営巣を確認した地点において、予測の基礎データとして新たに騒音レベルを算出し、騒音による重要な鳥類の生息環境の変化について、文献による事例等を参考に検討を行い、重要な鳥類の生息状況の変化を予測した。予測時期は、営巣地点に最も影響が大きいと考えられる時期とし、事業実施区域外については最大稼働時期である3年7月次、事業実施区域内については、営巣箇所と距離が近くなる改変年次及び2年7月次を選定した。

### ④資材及び機械の運搬に用いる車両の運行

資材及び機械の運搬に用いる車両（以下、「資機材運搬車両等」と記す。）の運行に伴う騒音による影響を最も受けやすいと思われる要素としては、鳥類の営巣地点における生息環境の変化が考えられる。そこで予測に当たっては、「6.3 騒音」に係る予測結果を考慮し、騒音による重要な鳥類の生息環境の変化について、文献による事例等を参考に検討を行い、重要な鳥類の生息状況の変化を予測した。予測時期は、資機材運搬車両等の走行台数が最も多い時期とした。